

令和4年度 ユニバーサルデザイン施設開発事業・ 申込要項と参加申込書類

資料一覧

- 令和4年度 申込要項 p1
- 過去の提供製品の例 p5
- 令和4年度 参加申込書類
 - ・基本情報記入票（様式1） 1枚
 - ・設計説明書（ユニバーサルデザイン施設用）（様式2-1） 2枚
 - ・性能向上説明書（様式3） 1枚
 - ・性能調査における確認事項（様式4） 1枚

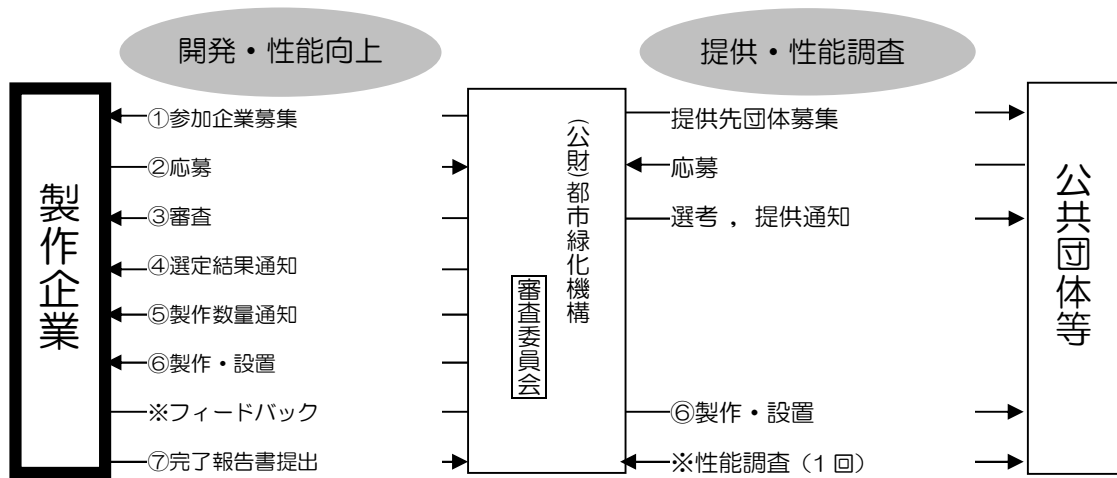
ユニバーサルデザイン施設開発事業 申込要項(令和4年度)

1. 目的

ユニバーサルデザイン施設開発事業（以下、「ユニバーサルデザイン施設」）

本事業は、ユニバーサルデザインに基づく誰もが使いやすい機能性・安全性・デザイン性に優れた緑化施設及び都市緑化空間の利用施設等（以下「ユニバーサルデザイン施設」という。）に関わる新規製品の開発及び既存製品の性能の向上並びにこれらの提供による普及を通じて、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に資するとともに、都市緑化空間の利用活性化、都市環境の改善、景観の向上、潤いのあるまちづくりの推進を図り、もって緑豊かな安全で快適な都市の実現に寄与することを目的としております。

2. フロー



3. スケジュール(予定)

年月	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022	2022
参加企業に関する事項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①参加企業募集		■	■									
②応募		■	■									
③審査				◎								
④選定結果通知					◎							
⑤製作数量通知							◎					
⑥製作・設置								■	■			
⑦完了報告書提出											◎	

※納期・設置場所は、提供先団体と協議のうえ決定する。設置後の管理は提供先団体が行う（納品時の植栽、製品の故障は除く）。
 ※提供1年後（2024年春）を目処に、提供公共団体に対して性能調査をアンケート等により実施し、技術開発に対する実証やその確認も行っていきます。

4. 開発および選定

開発目標および選定のポイントにもとづき開発・選定します。

「ユニバーサルデザイン施設」が既製品の場合は、性能向上のための提案を含むものであればご応募いただけます（ただし、過去に本事業で選定されたことのある製品と同一の場合は対象となりません）。

1) 開発目標

項目	目標
経済性	広く普及できる価格であること（原則として、高額なものは対象外とする）
作業性	組立・設置・管理が容易であること
構造性能	安全性、利便性、風圧・積雪・地震等外力による転倒・破壊に耐える耐久性、必要な強度を備えること
デザイン性	デザイン性にすぐれ景観に配慮していること
利用性能	障がい者、高齢者等の利用に配慮し、公園など都市緑化空間の利用に適した機能を有していること

施設例 ●修景施設：レイズドベッド等 ●休養施設：ベンチ、野外卓等 ●便益施設：水飲み等
●遊戯・運動施設：砂場等、ポート ●管理施設：触知図、誘導サイン等 ●その他：舗装材等

利用補助用具例 ●屋外用多目的車椅子 ●段差解消機 ●弱握力用園芸用具等

今年度は、従来からの施設に加えて、特に以下の様な、新しいタイプの施設を積極的に採用します。

- 休養施設：暑熱対応施設、健康増進の施設
- 便益施設：情報提供施設
- 遊戯・運動施設：インクルーシブ型の施設 など

2) 選定にあたっての前提条件

- ①「遊具の安全に関する規準 JPFA-S:2014」に準拠した SP マーク（遊具の場合）、または SPL マーク（遊具以外の公園施設、花・みどり提供施設を含む）を取得できること
 - ② 上記①に該当しない施設等の場合（一般的な公園施設以外の場合等）は、別途(公財)都市緑化機構内の審査会で審査する（関連する証明書等があれば添付して下さい）
- ※選定後において、当機構と協議のうえ意欲的かつ円滑に製品・技術開発を進めることが可能であること

3) 参加申込書類提出期限： 令和4年6月27日（月）必着

※なおプレゼンテーションにより、追加でご意見を頂く場合があります。

4) 選定のポイント

項目	内容
景観性・利便性	都市緑化空間の利用推進に寄与し市民意欲の高揚に資する、景観性および利便性を有しているか。
新規性	製品開発・技術開発の促進の観点から、開発目標のいずれかに新規性の高い技術が認められるか。
実証性	製品・技術は、実際の使用に十分な実証的な検証がなされている
積極性	意欲的に製品・技術開発を進めることが可能であるか。

5) マーク表示：採択後、提供する製品には下記に示す、宝くじの普及宣伝事業の整備施設である旨を表示するプレート表示を付けています。表示の位置は、「視認性の良い位置」が求められますので、設置位置を予め検討の上、示してください。（なお、採択後の協議により、表示内容や設置位置は変更される場合がありますので、予めご留意ください）。

注：単色不可（スミ+2色）

ねじ孔を設ける場合は、これ以上の大きさとする。（下記参照）

（実寸法 55mm×145mm）の作成例



6) 選定方法：次の①～⑤の参加申込書類により審査を行います。

※提出書類 製品ごとに①は1部、②～⑤は各10部提出。

- ①基本情報記入票（様式1）：製品名、申込者情報
- ②設計説明書（様式2）：製品概要、アピールポイント（技術の概要）、概算見積
- ③性能向上説明書（様式3）（既製品応募の場合のみ提出）：
技術開発プランの概略、本事業が当該既製品の技術の具体化や性能向上に役立つと考える理由
- ④性能調査における確認事項（様式4）
性能調査の際に、ユーザー側に伺いたいことを具体的に記入して下さい。
- ⑤設計図、イメージスケッチ（A4 または A3（資料毎に折り込みのこと）、様式自由・枚数適宜）：
平面・立面・側面・断面・詳細がわかる設計図、作品完成時のイメージがわかるスケッチ

その他、「遊具の安全に関する規準 JPFA-S:2014」に該当しない施設等の場合は、関連する証明書等を必要に応じて添付のこと。

※様式1を除き、提出書類には企業名、製作チーム名、設計担当者名等を一切記載しないでください。

※原則として、提出書類は返却しませんのでご了承ください。

7) 応募書類：(公財)都市緑化機構の以下のサイトにあります。(Word形式)

(公財)都市緑化機構ホームページ：<https://urbangreen.or.jp>の「トピックス」より、または
https://urbangreen.or.jp/info-grant/parkshisetu/R4_ud

5. 提供・性能調査

選定された製品は、(一財)日本宝くじ協会の助成を受け(公財)都市緑化機構で製作費を負担し、公共団体等に提供します。また、当該製品の性能調査を提供先へのアンケート等により行い、結果は製作企業にフィードバックします。

6. 提案・見積にあたっての留意事項

- 1) 見積の内訳として、製品1基当たりの本体価格と運搬費を明記してください。
- 2) 全ての製品には、一基ずつ、指定するロゴマークを入れたプレートを貼付していただきます。
- 3) 提供物は、施設本体(運搬費含む)とし、設置箇所での基礎および付帯工事費、設置後の維持管理は提供先団体負担とします。
- 4) 提供先現地での組立・施工等の直接経費は本体価格に含めてください。
- 5) 製品の製作設置にあたって、事前に受注者側が提供先団体担当者と連絡をとり、納品時期、納品場所、製品仕様(色等)について調整してください。
- 6) 受注者は、業務終了後、速やかに完了報告書および完了届を、提出してください。

7. 知的所有権等

- 製品の知的所有権は各製作企業に帰属します。
- 審査終了後に製品の知的所有権に関する問題が発生した場合、また製品設置後、製品の設計・構造に起因する問題が発生した場合、選考結果を取り消す場合があります。

8. その他

- 参加申込書類作成に要する費用(試作品製作も含む)は各製作企業でご負担ください。
- 団体に提供する際、製品の製作・設置費は(公財)都市緑化機構が負担しますが、基礎工事が必要な場合については、基礎工事部分は提供先団体が負担するものとします。
- 応募多数の場合、製品の選定にあたっては当機構の賛助会員(入会予定を含む)を優先させて頂く場合がありますので、予めご了承ください。

9. 問い合わせ先

(公財)都市緑化機構 研究部 手代木(てしろぎ)、佐々木
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階
TEL:03-5216-7191 FAX:03-5216-7195
e-mail ud01@urbangreen.or.jp

過年度の開発製品の例 ユニバーサルデザイン施設

●レイズドベッド

脚部の張り出しがないため、車椅子でも作業性がよいレイズドベッドです。



●触知案内板

視覚障害者の方が手で触れて公園などの地図を直感的に理解できる触知案内板です。道部分を溝状にすることにより指で目的地までの道のりがわかります。



●ハンドサイクル

ハンドサイクルの車椅子への取り付けにより、障害者や高齢者が車椅子に座ったままで操作が可能です。



●レインボーフラッシュコア

暗くなると自動的に点灯する、公園や広場の路面などに埋設して使用する太陽電池式LEDです。



●舗装材 ピュアウッドファイバー

強アルカリ添加物を不使用の舗装材です。歩行者や車椅子の走行に適した硬さで、けがをしにくいクッション性になっております。

